

# 幼稚園だより

令和6年10月31日

墨田区立八広幼稚園

園長 金澤 里美

## —11月号—



### 大きくなった自分を感じる

園長 金澤 里美

幼稚園は10月14日に後期の始業式を行いました。「ぞう組の生活が半分のところまできたから、残りはあと半分になったということで、みんなはこれから小学生に向かっていくんだよ。だから残りのぞう組の生活をみんなで楽しく過ごそうね」という話をしました。まだ実感はあまりないものの、子供たちは後期の行事を楽しみにしたり、今度小学校に(就学時健診に)行くんだ、と話題にしたりしていました。

毎月の誕生会で、ぞう組の子供たちは一人ずつ、「得意なこと」を披露してくれます。なわとび、鉄棒、一輪車など、幼稚園で頑張ってきたことを友達や保護者の方に見てもらえるのが本当にうれしく、「大きくなった自分」を感じているようです。いつも数回で縄が引っかかってしまっていたのにいつの間にか前跳びが100回近く跳べるようになっていたり、鉄棒の前回りが怖くてどうしてもできなかったのに、1回できたことが大きな自信がとなって、誕生会では10回連続で回るのを見せてくれたり、という姿を見て、「あれっ、いつの間に」と、とても驚かされます。子供たちが自分なりに目標をもち、難しいと思っても諦めずに挑戦して、ちょっとしたきっかけでぐんと成長できることのすばらしさをいつも感じさせられます。保護者の方からも、「今頑張っていること」というお話しをしていただくのですが、子供たちが「頑張りたいこと」を見つけたきっかけや、取り組んでいる過程についてもしっかり受け止めてくださっていることがよく分かります。子供たちは幼稚園の2年間での成長を土台として今後いろいろな力を身に付けていきますが、今の「やってみよう」「できてうれしい」「もっとやってみよう」という気持ちを忘れずにいてほしいと思います。

最近、朝晩冷え込むようになり、秋が深まってきました。季節の変わり目ということもあり、体調を崩しやすいかもしれません。引き続き、健康に過ごせるよう留意しながら教育活動を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

### 【11月のねらい】

#### ぞう組

- 自分の考えを出したり、友達の考えを受け入れたりし、互いの良さを認め合う。
- 共通の目的に向けて取り組む中で、一緒に進める楽しさを感じたり、みんなでやりとげた満足感を味わったりする。